

著者	年	最終被験者数	平均年齢	盲検の有無	対象	方法	期間	指標	結果	備考
鈴木	1983	78	記載なし	二重	肩こり	皮膚貼付型 (2200±220 ガウス) 対ダミー (200±50)	4 週間	2名の医師による効果判定	有効: 実験群 36/44, 対照群 12/34	
鈴木ほか	1984	124	記載なし	二重	肩こり	治療器 (800±50 ガウス) 対ダミー (200±50 ガウス)	4 か月	医師、看護師による効果判定	有効: 実験群 52/62, 対照群 11/62	
有地	1984	64	記載なし	二重	肩こり	皮膚貼付治療器 (2200±220 ガウス) 対ダミー (200±50 ガウス)	28 日間	2名の医師による効果判定、いくつかの生理指標	有効: 実験群 26/33, 対照群 13/31	
北島	1984	60	59.2 ; 59.8 (80歳以上は除外)	記載なし	腰痛	足ふみ機器 (900 ガウス磁石×8個) 対ダミー	2 週間	被験者による自覚的疼痛評価	有効: 実験群 25/30, 対照群 12/30	強い痛みの対象は除外
有地・小西	1984	95	記載なし	二重	肩こり	治療器 (600±100 ガウスを2-3個) 対ダミー (100±50 ガウス同様)	4 週間	自覚・他覚症状の総合評価	有効: 実験群 24/56, 対照群 5/39	
鎌野・青木	1984	60	記載なし	二重	肩こり	皮膚貼付治療器 (600±100 ガウスを2-3個) 対ダミー (100±50 ガウス同様)	4 週間	自覚・他覚症状の総合評価	有効: 実験群 12/30, 対照群 3/30	
安井・堀田	1985	126	記載なし	二重	肩こり	治療器 (1150±200 ガウス) 対ダミー (200±50 ガウス)	14 日間 (睡眠時のみ)	2名の医師による効果判定	有効: 実験群 51/64, 対照群 15/62	
堀田・安井	1985	126	記載なし	二重	腰痛	治療器 (1200±50 ガウスの磁石 35 個) 対ダミー (200±50 ガウスの磁石 35 個)	14 日間	自覚・他覚症状の総合評価	有効: 実験群 48/62, 対照群 10/64	※上と同施設
青木	1985	61	記載なし	二重	肩こり	治療器 (550±50 ガウスを2-3個) 対ダミー (100±50 ガウスを2-3個)	3 か月	実験者による段階的評価	有効: 実験群 20/31, 対照群 7/30	
久留島	1987	70	37.4	二重	肩こり	ブレスレットの手首装着 (1800 ガウス) 対ダミー (200 ガウス)	3 週間	実験者による段階的評価	有効: 実験群 18/40, 対照群 3/30	
鈴木	1987	60	記載なし	二重	肩こりおよび腰痛	磁気シャツ (800±100 ガウス) 対ダミー (100±50 ガウス)	不明 (1日15時間程度着用)	自覚・他覚症状の総合評価	有効: 実験群 16/30, 対照群 3/30	
升森	1987	60	記載なし	二重	肩こり	磁気シャツ (800±100 ガウス) 対ダミー (100±50 ガウス)	不明	医師による効果判定	有効: 実験群 16/30, 対照群 3/30	鈴木 1987 と同製品

松本ほか	1988	60	記載なし	二重	歯の痛み	ネオジウム磁石（4500 ガウスを S と N が向き合うように配置）対磁気なし装置	不明	痛みの自覚症状評価	有効：実験群 25/30, 対照群 6/30	
山本ほか	1988	124	記載なし	二重	肩こり	治療器（1800±180 ガウス）対ダミー（150±30 ガウス）	7 か月	自覚・他覚症状の総合評価	有効：実験群 44/61, 対照群 9/63	
中本	1991	60	62	二重	肩こりおよび腰痛	皮膚貼付治療器（650-750 ガウス）対ダミー（150-200 ガウス）	2 週間	2 名の医師による効果判定	有効：実験群 22/30, 対照群 11/30	
長井	1991	60	記載なし	二重	肩こり	治療器（600±100 ガウス）対ダミー（50±10 ガウス）	28 日間	医師による効果判定	有効：実験群 25/30, 対照群 5/30	
萱場	1991	74	記載なし	二重	肩こり	治療器（600±100 ガウス）対ダミー（50±10 ガウス）	20 日間（1 日 1 回 20 分）	医師による効果判定	有効：実験群 30/38, 対照群 8/36	長井と同製品
吉田・坂本	1991	60	55	二重	肩こりおよび腰痛	皮膚貼付治療器（650-750 ガウス）対ダミー（150-200 ガウス）	2 週間	医師による効果判定	有効：実験群 22/30, 対照群 10/30	
大園	1993	118	記載なし	二重	肩こりおよび腰痛、首痛	皮膚貼付治療器（1500±150 ガウスを 2-4 個）対ダミー（200±50 ガウス）の比較	2 週間	自覚・他覚症状の総合評価	有効：肩、実験群 25/36；対照群 10/35、腰、実験群 19/28；対照群 7/29、首、実験群 21/29；対照群 8/30	
林	1993	109	記載なし	二重	肩こりおよび腰痛、首痛	皮膚貼付治療器（1500±150 ガウスを 2-4 個）対ダミー（200±50 ガウス）の比較	2 週間	自覚・他覚症状の総合評価	有効：肩、実験群 29/44；対照群 9/43、腰、実験群 16/25；対照群 4/25、首、実験群 17/28；対照群 5/29	
金井ほか	1998	204	60.3	二重	肩こりおよび腰痛	治療用テープ（180±10mT を 8-40 個）対ダミー（10mT 同数）	肩こり 3 日間；腰痛 3 週間	自覚・他覚症状による総合評価	有効：実験群 93/102、対照群 26/98、中止 4 例	

古市ほか	2000	53	59.6	二重	腰痛	コルセット内部 (200mT × 37)	3 週間	自覚症状の評価	有効：実験群 19/28, 対照群 10/25
金井ほか	2001	38	57	二重	五十肩	治療器 (表面磁束密度 160 ± 10mT) 対ダミー (10mT)	3 週間	自覚・他覚症状の総合評価	自・他覚症状の改善は 1 週間目より認められた
谷口・金井	2011	20	47	不明	肩こり	円錐状対円盤状磁気治療器 (180mT ± 10mT × 4)	3 日間	VAS	円錐状の治療器のほうがより大きな改善効果
小崎ほか	2012	21	34.2 ± 9.7	記載なし	肩こり	皮膚貼付治療器 (最大磁束密度 180mT (1800 ガウス) の S 極と N 極の比較)	4 日間連続使用	筋硬度、サーモグラフィ、アンケート	アンケート結果：N 極刺激 (効果あり 33.4%：なし 66.6%)、S 極刺激 (効果あり 28.5%：なし 71.5%)
谷口・金井	2014	37	27.9	不明	肩こり	ネックレスタイプ：家庭用永久磁石磁気治療器 (55mT)	48 時間	VAS	磁気治療器において有意な改善効果